

- 従来は、垂直一貫体制や燃料費調整制度のもと、電気事業者の負う価格変動リスクは最小限に抑えられていた。
- 小売の全面自由化が始まり、更なる卸電力取引の活性化、将来の小売料金規制の撤廃が見込まれる中、電気事業者が負う価格変動リスクは従来に比べて増大し、当該リスクをヘッジするための環境整備が必要。

## 【イメージ】

